

# USHIKU



牛久市市政情報誌

## 創刊号

2013年11月1日



うしくのいま、そしてこれからを**数字**で  
ひも解く「**市政情報誌**」創刊!



# 270,000

0歳～中学3年までの、一人あたりの**予防接種公費負担額**

# 円



生まれる前から親子に優しい。  
子育て環境が充実、働きながら子育てしやすい!



**数字**で見る



# 子育て・教育日本一のうしく

知る人ぞ知る  
住みやすい街

# 子育て・教育日本一の街 USHIKU「うしく」



## 子育ての負担を軽減

### 医療費の助成

医療福祉費支給制度（マル福制度）は、牛久市独自の制度により所得制限なしで、中3まで。

# 中学3年生

医療年金課



## 学校教育の充実

### 小中学校13校の学校図書館の図書購入費

# 16,330,000円

小中学校1校あたりの平均図書購入額は全国平均の約2倍。また、学校司書も牛久市独自の採用で、常駐で全校に配置されています。

教育総務課

### 小1に少人数指導員の配置

# 30人

1学級30人を超える小学校1年生のクラスに、牛久市独自の採用で少人数指導員を配置しています。また、日常生活面や学習面に特別に支援が必要な児童・生徒に特別支援教育支援員を配置しています。

指導課

牛久市では、未来を担う子どもたちのために子育て支援の環境を整え、若い世代が安心して子どもを産み、育てることができるようまちづくりを進めています。



## 生まれる前から優しい制度

### 不妊治療助成

茨城県不妊治療費補助交付額を超えた金額について、1回につき5万円、初年度は年3回を限度に助成しています。

# 150,000円/年

健康管理課

### 妊婦健診の助成

妊娠届出時に母子健康手帳と一緒に「妊婦一般健康診査受診票」を14枚お渡しします。また、妊娠を予定している女性と妊婦、その配偶者に風しん又は麻しん風しん（MR）予防接種接種料金の半額（5,000円を上限とする）も助成しています。

# 14回

健康管理課



## 子どもの病気を予防

### 予防接種助成

0歳から中学3年までの、一人あたりの予防接種公費負担額。子どもの定期接種のほかに、任意の「おたふく」「みずぼうそう」も一部助成を行っています。

# 270,000円/人

健康管理課





知る人ぞ知る住みやすい街

# 子育て・教育日本一の街 USHIKU「うしく」



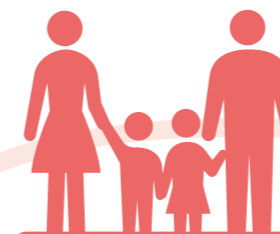
## 外部講師

研究協議に講師として依頼した外部講師の延べ人数が69名(2012年度)。牛久市では、大学の先生と一緒に授業づくりをしており、各校最低月1回の授業公開と研究協議を行っています。

# 69名

指導課

## 手厚い子育て支援



### 女性の社会進出を応援します

児童クラブを利用できる条件を緩和し、小1から小6までを対象に平日は19時まで、土曜は7時から19時までの12時間、子どもをお預かりしています。平成25年9月現在、830人が利用しています。

# 12時間

児童クラブ課

### 横浜市だけじゃない!

平成25年4月1日現在、保育園の待機児童は0人!平成18年度に7園だった保育園は、平成26年度(見込み)には16園に増加。安心して働ける街を目指しています。

# 0人

保育園課

### 生涯学習も応援します。

中央図書館は21時まで開館。また、市内すべての学校と中央図書館がネットワークで結ばれており、独自の図書流通システムで必要な図書を学校や中央図書館から教室に届けることができます。

# 21時

中央図書館

## 「学び合い」で 人間関係を紡ぐ

牛久市教育委員会  
指導課 本橋 和久さん



**牛** 久市では、学校を、子ども、教師・保護者がともに学び育ち合う「学びの共同体」として従来の「斉授業」から「協同学習」に移行。「学び合い」による授業を展開しています。東京大学名誉教授佐藤学氏が提唱する学校づくり・授業づくりの「ヴィジョン」と活動システムで、モデル校での先行実践を経て平成十七年度から全ての小中学校で一斉スタート。市全体での取組は全国でも例が少なく、海外からも視察が相次いでいます。子どもたちが小グループで聴き合い、関わり合うことで紡がれる人間関係は「安心して学べる」環境をつくり、学力の向上や生きる力の育成につながっていきます。

## 現場に聞く、牛久市の子育て・教育

### 地域で子どもたちを 育てる

奥野さくらふれあい保育園  
園長 奥塚 笑子さん

**奥** 野小学校の余裕教室を改装して今年度開園した牛久市社会福祉協議会が運営する保育園です。これにより、市立の中央保育園が移行して民営化されましたが地域の方に温かく迎えていただき55人が通っています。特に、開園に伴いスタートした0歳児クラスは11人が在籍。さらに2名の予約が入っており、地域のニーズに応えられた実感があります。小学校の敷地内にあるので小学生はもちろん、隣の中学生との関わりも増えて喜んでいきます。また、地域の方の協力で農業体験などの機会をいただき、園児たちは「地域の子ども」として伸び伸びと育てていただいています。



### 働く保護者の ニーズに応える

牛久小児童クラブ  
指導員 北濱 朝子さん  
(写真左)



**希** 望者は年々増え続け、今年度は1年生から6年生まで87人が在籍。保護者のニーズに合わせて夜は7時まで運営しています。子どもたちにとっては、第二の家のようなもの。ただお預かりするだけでなく、実りある時間を過ごせるよう職員一同力を尽くしています。牛久小児童クラブでは思い切り体を動かす時間を大切にしており、年齢差のある子どもたちが共に楽しめるよう、独自のルールのドッジボールやリレーを毎日実施。宿題の時間は30分集中。夏祭りやハロウィンなど年5回の行事も、大掛かりな工作をするなど縦のつながりを大切にしています。

### 乳児からはじまる 本との出会い

牛久中央図書館  
牛久市教育委員会  
宮田 夏海さん(写真左)  
NPO法人リーブルの会  
事務局長 小松 万里さん

**夜** 9時までの開館や児童クラブなど子育て支援施設での読み聞かせ、JR牛久・ひたち野うしく両駅そばでの本の受け渡しなどを実施しています。生後3〜4カ月検診時に絵本をプレゼントする「ブックスタート」は、ボランティアさんの読み聞かせに聞き入る赤ちゃんに驚かれる方が多いです。図書館利用カードも同時にお渡しし、本を通じた家族のふれあいを薦めています。また、小中学校の図書室と連携して、子どもたちの調べ学習に適した書籍を選び届けるシステムは県内初。今後も皆様の声を反映させた図書館づくりをしていきます。





新居 有紀子 さん



坪井 奈穂美 さん



参加者

- 吉田綾子さん (子ども: 6歳)
  - 坪井奈穂美さん (子ども: 1歳, 5歳)
  - 新居有紀子さん (子ども: 5歳)
  - 宮田真紀子さん (子ども: 6歳, 3歳)
- (文中敬称略)



池辺 勝幸 市長

子育て中の母親の対談企画に、なんと市長が緊急参戦！牛久市のいま、そしてこれからの子育てや教育について熱く語っていただきました。



吉田 綾子 さん



宮田 真紀子 さん

# 子どもは希望—牛久市の子育て

# 座談会

持ちを持つなど、つながりができたようで喜んでます。

**市長**.. 子どもは希望です。今日お集まりの方々のような若い世代が安心して子どもを産み、育てられるような環境の構築を急ピッチで進めています。保育園の民営化も重要政策のひとつですが、すでに民営化した保育園はフットワークが軽くなったと保護者からも好評です。

**坪井**.. そうですね。バスを使ったちよっとしたお出かけが増えたよう子どもは喜んでます。民営化といつても、公営の安心感を維持した発展的な移行と感じています。

**司会**.. 来年小学校に上がるお子さんを持つ方もいらっしゃると思いますが、学校についてはどんな印象をお持ちでしょうか。

**宮田**.. 登下校中には、各々の地域の方々が、子どもたちにあいさつや声かけなどしている姿をよく見ます。地域で見守っていただいているような感覚です。

**吉田**.. 児童クラブが充実していると聞いているので、小学校に入学したら働きたいという友人もたくさんいます。学力レベルも高いようなので、安心して入学を待っている状態です。

**市長**.. 今は共働きが当たり前の時代。お子さんを安心して預けていただけのように、児童クラブの定員を増やして時間も伸ばしました。受け入れ条件も緩和して、希望者は全員お預かりできるよう体制を整えているところです。学校も「学び合い」という手法を取り入れて、

貴重な機会なので、参加できることを嬉しく思っています。牛久市は「子育て・教育日本一の街」を掲げており、地域をあげて子どもを育てる為の地盤づくりをしているところです。

**司会**.. みなさん、お子さんがいらっしゃると思いますが、「子育て」に関する牛久市の取り組みについて実感されることはありますか？

**吉田**.. 私は妊娠、出産を牛久市で経験していますが、「ユースなどで聞く「産院探しが大変」ということもなく、妊婦健診の補助も手厚かったのも安心して妊娠期を過ごせました。出産後も、健診など市からの案内が手厚くてストレスは感じませんでした。

**坪井**.. 子どもを預けている保育園が、今年度から民営化されて新たに0歳児保育が始まりとても助かっています。小学校の空き教室を利用してあるので児童とのふれあいも増え、上の子は小学生に憧れの気

生きる力を育み学力向上に力を入れていきます。今はまだ行政サービスが追いついていない部分もありますが、質の高い育児サービスが提供できる市町村が今後発展すると信じて改革をしています。

**新居**.. 友達同士で学校の話題が出ることもあるのですが、市長のお話を聞いてとても安心しました。

**司会**.. 座談会を終えての感想をお願いします。

**吉田**.. まずは子育て世代への手厚い政策に感激しました。母としてだけでなく、女性としてとても嬉しく思います。

**坪井**.. 働いている私としては、児童クラブが充実していると聞き安心しました。私は幼いときに、いわゆる「鍵っ子」で家で二人で過ごしていた記憶があるのですが、今の子どもたちは親が働いている間安心して児童クラブで過ごすことができるので恵まれていると思います。

**新居**.. 親戚も知り合いもない状態からの牛久生活のスタートでしたが、今は周りにも助けられ、また、子育てに関する手厚い行政サービスにもお世話になり、さらに牛久が好きになりました。実は夫には転勤の可能性もあるのですが、辞令が出たら単身赴任をしてみようかと考えています(笑)

**宮田**.. 子育てや教育に対する市長の熱い思いが伝わってきて、とても有意義な時間を過ごせました。こんな素敵な市に住んでいることを誇りに思います。

**司会**.. 本日はありがとうございました。



まだまだあります！

# 牛久市の子育て・教育関連サービス



出産前～小学校高学年まで  
**ファミリー・サポート**  
を行っています

初めて出産する妊婦と夫対象の  
**にんぷっぷ(妊婦・夫)**  
**教室**を実施しています

## 出産前

子育て広場  
を開いています

## 就学前

赤ちゃん  
交流の会  
を開催しています

育児サークルに  
活動場所を  
提供しています

幼児2人同乗  
自転車の購入  
を助成しています

子育て相談・訪問  
を実施しています

離乳食教室  
を実施しています

## 保育園・幼稚園

公立の保育園・幼稚園・小・中学校に  
**防犯カメラ**を設置  
しています

保育園・幼稚園・小学校の  
**連携会議**を行っています

## 小学校低学年

学校図書館と市立図書館が  
**物流システム**で  
結ばれています

すべての学校に  
**学校栄養士**を配置  
しています

校長先生の判断で  
**スクールアシスタント**  
を採用します

## 小学校高学年

部活動に  
**外部指導者**  
を導入しています

## 中学校

移動美術展や  
芸術鑑賞会を  
実施しています

小・中学校の**校舎の耐震化**  
が完了しています

学校図書館には**図書館司書**が  
一日中勤務しています

すべての学校の**給食が自校式**。  
アレルギー除去にも対応しています

小・中学校のすべての教室が  
**エアコン完備**です

**家庭教育学級**  
が充実しています

### 創刊にあたり

少子超高齢社会を迎え、私たちは今、当たり前前に思っていた様々な制度や当然のように描いていた街の姿、そして一人ひとりの考え方もも変えていかなくてはならない、変革という大きな社会のうねりの中にいます。この少子超高齢化という時代を市民の皆様の笑顔とともにいかにして乗り切っていけるか、牛久市が取り組んでいく数多くの事業や施策の答えがここにあります。

行政は市民の皆様にも一方的に届けるサービスから、ともに参加し、考え、形づくる行政へと変わりました。今般、皆様の建設的なご意見・ご要望を市政に反映させるため、情報や意識の共有化は何よりも大切と考え、この市政情報誌の創刊に至りました。

牛久市市政情報誌は、行政の考えばかりではなく、可能な限り市民の皆様の「思い」に耳を傾けた双方向の紙面、そして皆様とともに明日のうつくを語る紙面づくりを心掛けてまいりたいと思います。ご覧いただいた後、うしくがもっと好きになるように、これからの牛久市市政情報誌をよろしくお願ひ申し上げます。

市長 **池辺 勝幸**

